

響き

No.142

2011.2.18

発行 莊原公民館

斐川町莊原町712-3

(電話・FAX) 72-4600



エコクラブ カモ米作り

田植えから収穫祭まで



変わる公民館活動

館長 竹田 勲

目次

- 変わる公民館活動……………(1)
- 平成22年度新規事業……………(2)
- ひと目でわかるダイジェスト……………(3)
- インフォメーション……………(4)

平素のご協力に感謝を申し上げます。

昨年は田中文子主事が公民館優秀職員として「鳥根県教育長賞」「全国公民館連絡協議会会長賞」を戴きました。最近「地域力の醸成」が求められ、これに呼応した結果が「県・全国」に認められた結果であり素直に喜んでおります。もとより地域力は皆さん方のご支援・ご協力のお陰であり厚く御礼申し上げます。

活動の一部ですが、生涯学習の場を主体とした教室活動の時代から、「元気で長生き」「地域力の醸成」を目指して、高齢者の集い（おいでませの会）、子供達の故郷教育支援の青少年健全育成協議会・莊原こどもエコクラブの活動、子供達に居場所を提供する活動（元気づきサマ―塾）及び子供達の安全・安心を守って頂く活動などを支えて頂く民生委員・やまももの会・老人会・各種の団体の皆様にも併せて御礼を申し上げます。

これからの、「コミュニティセンター」の役割。①新しく行政サービスの窓口機能（内容は未定）が重要となります。

（推定、平成24年4月1日以降）

②従来の公民館活動は継続に努めます。（出雲市と打合せがあります）

「地域力」は「みんなが支え合うまちづくり」と考えます。実践により問題を掘り起こし更に問題解決に努力する行動が大切。このことを肝に銘じ、変化に対応する新しい街づくりに努めます。

平成22年度新規事業

平成22年度新規事業

第1弾 荘原こども エコクラブ



▲可愛い

▼今から田植えするよ!



一人ではできないけれど、友達や地域の人たちがいると、いろいろな体験に挑戦する体験学習!! その中で、自然からの恵みに感謝し、命を育むことの大切さを自分の体で感じ、優しく思いやりの心をつちかう学習の機会を設けました。予想を超える参加者があり、盛況のうちに事業を終えることができました。

荘原こども
エコクラブ
72名

5月14・15日
田植
5月29日
放鳥

アイガモ で米作り



▲8/30 がけし立て
あなた中育です。しっかり聞いて!



▲9月 稲刈り。ずいぶん大きくなりました



▲12/25 くるくるまわって、ハイできあがり!



▲9/15 稲刈り。よいしょ!よいしょ!楽しいね

田植えから始まり、カモの放鳥・餌やり・稲刈り・脱穀とたくさんさんの時間と人手がかかるお米作りを子どもたちも体験したり、見たりして、お米の一粒一粒の大切さを感じ取りました。田んぼは、伊藤様より提供していただきました。カモもみもちつき体験をし、収穫を祝いました。

生き物調査は、穴道湖の水質検査から始めました。そして子どもたちはひざ上まで水につかり大奮闘をしながら小魚・えびなどをつかまえ熱心に調べました。猛暑の中での水中調査なので、子どもたちは大喜びでした。しかし予想以上に水が汚れていて、子どもたちは驚いていました。



▲ニビ、小魚いろいろいたね



▲深いね



▲何がいますか

7月28日
穴道湖の
生き物調査

8月19・20日
いりすの丘
キャンプ

今回で三回目を迎え、猛暑の中、子ども六十名、地域ボランティア二十五名がコミュニケーションをとりながら、大自然の懐の中でテント張り・料理・山登り・キャンプナイトなどを体験し、苦しさ半分、楽しさ半分の一日キャンプでした。子どもたちにとって夏休みの思い出になったことでしょう。



7月27日～8月24日
毎週火曜日

サマー塾

平成22年度新規事業
第2弾
夏休み
企画

長い夏休みは働く家族にとつて子どもたちが心配です。その思いを受けて、子育て支援の趣旨から、毎週一回全学年を対象に開催したところ、定員を超える参加者があり、家族の方・子どもたちから大変喜んでいただきました。参加した原乙羽(2年生)さんの感想です。
「はじめは、来た人の名前がぜんぶおぼえられませんでした。でもいまは、ほとんどの人の名前がおぼえられました。たなばた会は、すこしたのしかったです。えんそくもすこしたのしかったです。来年も行きたいです。」



▲夕食 おにぎり上手につくれるかな?



▲出張科学館での体験学習



▲何をするかな? ニタ会



▲宿題の時間だよー

ひと目でわかるダイジェスト

地域の一大イベントとして、教室の展示・発表・健康まつりと賑やかに開催されました。当日は、カモ米で作ったもち米をついて皆さんに振る舞い、行列ができるほど好評でした。



▲教室の発表



▲幼稚園コーナー



▲もちつき



▲ふるさとへの愛を歌に込めた「六子ライブ」をメインステージとして開催。若い人たちが目立ち地域の人気と一緒で大変盛り上がりを見せました。



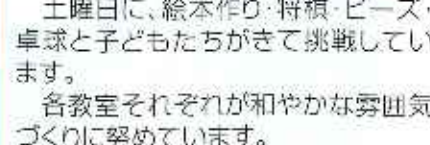
▲文化祭



▲子ども居場所づくり



▲土曜日に、絵本作り・将棋・ビーズ・卓球と子どもたちがきて挑戦しています。各教室それぞれが和やかな雰囲気づくりに努めています。



▲文化祭

やまももの会だより



今年度も元気に活動しました。元気の秘訣は、仲間作りから！動いて・笑って・喋って心豊かに過ごすごと！友達を輪を広げよう！いつでも待っています。

青少年健全育成協議会だより

恒例の三世代交流カローリング大会が開催され、44チームがゲームを競いました。

また、今回は、第10回記念大会として青パト・見守り活動・カローリングの運営に対し、本会及びP・Aから一名の方（渡部重夫さん・須田光育さん）そしてカローリング教室へ感謝状と記念品を贈りました。

最後はもちまきをして会場が大にぎわいのうちに終了しました。



▼もちまき



健康づくりの会だより



我が家の三世は、健康づくりから。今年度も、ウォークを中心にG.O大会、大黒山ハイキングそば作りと多方面にわたる事業をしました。中でも、シクラメン・ウォークに併せ、ヨーロッパからきたボールを使うおしゃれなノルディックウォークを体験しました。その運動効果は絶大！通常の5倍のエネルギーを消費するそうです。ぜひ体験してみてください。

花☆はなクラブ



昨年は編纂の中、交代で水やり、お花のお世話をしていたとき、公民館の周りには一年中、きれいなお花で飾られ、来る人来る人を笑顔にさせてくれました。

ありがとうございました

いろいろな方々のお陰で、公民館の運営ができております。本当に温かいお気持ちをありがとうございました。

おいでませの会



「おいでませ」「また三を来て下さいね」の言葉やりとりがうれしくて、ボランティアさんも張り切ってお話しています。小学生との交流、お出がけ、カラオケ等楽しいひと時です。ぜひおいでませ！

斐川ライオンズクラブ様



● AED(自動体外式除細動器)を玄関に設置していただきました。

● 金一封 青パトベスト購入代としてご寄付いただきました。

● 雑巾・タオルをいただきました。

● 毎月草取りの奉仕作業

● 北新町婦人会

● 毎月のトイレ・玄関清掃奉仕

● 船田住華さん

● 床の間のお花を随時活けていただいております。

職員募集

【職 種】	在里公民館 主事
【勤務条件】	勤務場所：在里公民館 雇用期間：平成23年4月1日から平成24年3月31日(継続可)
【必要書類】	添書書類 ①書類(履歴書) ②その他斐川町公民館協議会会長が必要と認めた書類
【選考方法】	作文・面接・パソコン
【受付締切】	平成23年3月4日(金)、直接E平成23年3月8日(火)午申中

その他、不明な点は在里公民館へ直接問い合わせ下さい
電話・FAX 0853-72-4600

リサイクルステーションの利用について

【持出し日】	毎週土・日曜日 8時30分～17時00分
【出せる物】	古新聞・段ボール・古布 廃食油・アルミ缶

- 空き箱や雑誌を紙袋に入れ、十文字に紐で結んで出すことができます。
- 布団・毛布等結のついたもの、カーペット・危険物は、出せません。

次の人のためにルールやマナーを守って出して下さい。ご協力をお願いします。

◇編集後記◇

久しぶりの館報発行に携わり、行事の多彩さを感じ、あらためて地域力の強さを認識しました。たくさんの子どもたちにもふれあえたのも大きな成果だと思います。一年間地域の皆様には、ご協力をいただき、感謝申し上げます。